

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/08/22

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.25	0.06
JPY/THB	0.2358	0.0005
USD/JPY	145.21	-0.05
EUR/THB	38.20	0.14
EUR/USD	1.1150	0.0020
USD/CNH	7.133	0.016
SGD/THB	26.21	0.01
AUD/THB	23.09	0.02
USD/INR	83.93	0.14
USD Index	101.04	-0.40

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.325	0.019
10Y (THB)	2.570	-0.001
5Y (USD)	3.656	-0.031
10Y (USD)	3.801	-0.006

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,508.4	-2.9
WTI (Oil)	71.93	-2.11
Copper	9,260.0	56.0

## Stock

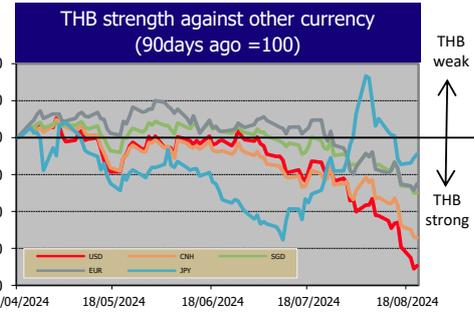
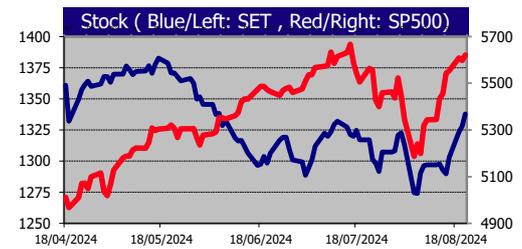
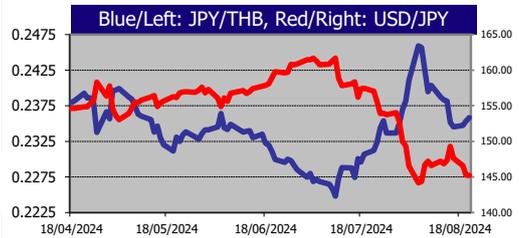
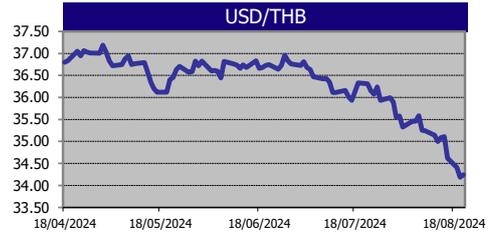
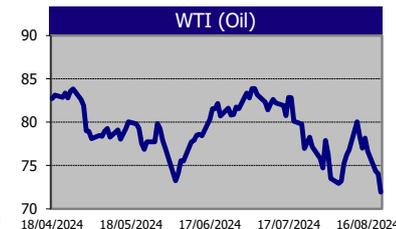
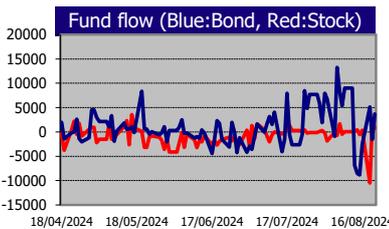
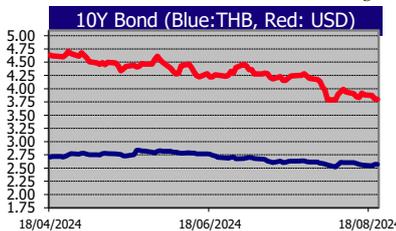
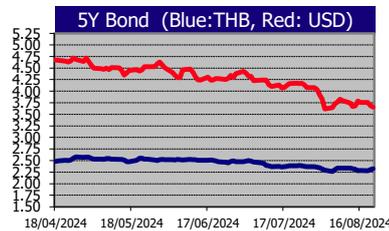
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,337.83	9.71
NIKKEI (JP)	37,951.80	-111.12
DOW (US)	40,890.49	55.52
S&P500 (US)	5,620.85	23.73
SHCOMP (CN)	2,856.58	-10.08
DAX(GER)	18,448.95	91.43

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	756	-1033.0
Bond net flow	3,693	5235.4

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅上昇。34パーツ台前半でスタートした後、ドル売りが先行し、34パーツ台ちょうど付近まで下落したが、その後は押し目買いと見られる動きが入り、値を戻す展開となった。午後にタイ中銀が政策金利の据え置きを決定したことを受けて一時パーツ買いが優勢となったが、予想通りの結果となったため、勢いが続かず、その後は売り買い交錯する展開となった。NY時間では午前中に米雇用統計の年次改定で約818K人下方修正されたことや、午後に発表された米7月FOMC議事録で「大多数のメンバーが9月の利下げが適切になりそう」とハト派的な内容が確認されたことから、米金利が低下する動きを横目にドルパーツもやや上値の重さが意識される推移を見せ、そのまま34.25レベルでクローズ。

### ●ドル円その他

昨日のドル円は小幅下落。145円台前半でスタートした後、売り買い交錯する展開となり、一時145円ちょうど付近まで下落する場面はあったが、直ぐに値を戻した。東京時間午後には特段の材料がない中、ポジション調整と見られるドル買いが入り、145円台後半まで上昇した。欧州時間では下落に転じたが、引けにかけて反発し、146円ちょうどレベルでNYに渡った。NY時間午前中では米雇用統計の年次改定での下方修正を受けてドル円は下落。午後に入るとハト派的な米7月FOMC議事録の内容を受けてドル売りが一段と強まり、145円を割り込んだ。売り一巡後、値を戻す展開となり、145.21レベルでクローズ。

## Bangkok Dealer's Eye

昨日日タイでは金融政策委員会が開催され、予想通り政策金利の据え置きが決定された。票割れは前回の6:1から変わらずで、経済見通しやインフレ認識にも概ね変化はなく、総じてサプライズはなかった内容といえる。先週の首相交代によって政策の不確実性は高まってはいるものの、中銀のコンセンサスとして今の政策金利の水準が現状に整合的と強調されていることを見るに、個人的には年内の利下げは遠のいた印象を持った。今後の変数は、デジタル通貨配布の行方や、パーツ為替相場の動向となろうか。前者は既に低所得者のみへの現金給付に置き換わるとの報道もあり、中銀が懸念するほどの刺激や財政リスクにならない可能性、後者も今後の米国の利下げ度合いによってはパーツ高が更に進行し、タイ中銀にとって緩和の余地が広がる可能性などに留意しておく必要はあるが、いずれも中銀がスタンスを変える程の決定要因にはならないと考える。タイのスワップ市場で年内利下げは60%程度の織り込み、つまりは未だに予想が割れている状況だけに、この議論がどちらに傾くにせよパーツ相場にも影響を与えそうなので注意が必要だ。昨日タイ中銀副総裁からは、米FRBの動向は重要ではないとのコメントあったものの、米経済の行方は気になるところだろう。今日から開催されるジャクソンホール会合でパウエルFRB議長が米労働市場についてどのような認識を示すか注視しておきたい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.